

事業所等が求める人材に関するアンケート

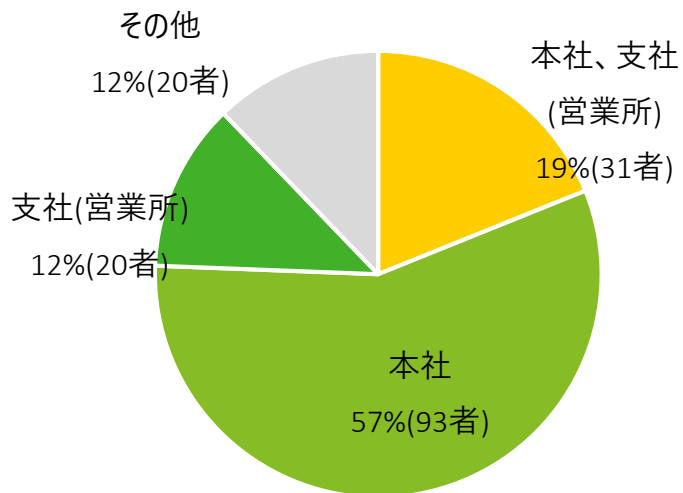
アンケート調査概要

目的 調査票 あいさつ文	<ul style="list-style-type: none">■ 山形県と庄内地域2市3町（鶴岡市、酒田市、三川町、庄内町、遊佐町）では、活力ある人材の育成や若者の一層の地元定着を図ることを目的とし、東北公益文科大学の公立化（県・市・町などの自治体が大学設置主体となること）と機能強化（現在の公益学部・公益学科に加え、新たな学部・学科等を設置することなど）について検討を進めています。■ 当アンケート調査は、その一環として、事業所等が求める人材についての全体像の把握と東北公益文科大学の公立化と機能強化についての意見を集約することを目的として実施するものです。
調査対象	主に山形県内に本社・支社(営業所) 等を設置する事業所を抽出し個別に依頼
実施期間	令和5年10月30日～11月22日
回収状況	<ul style="list-style-type: none">■ 発送数：401者■ 有効回収数：164者■ 回収率：40.9%

回答事業所（n=164者）の構成

地域別構成

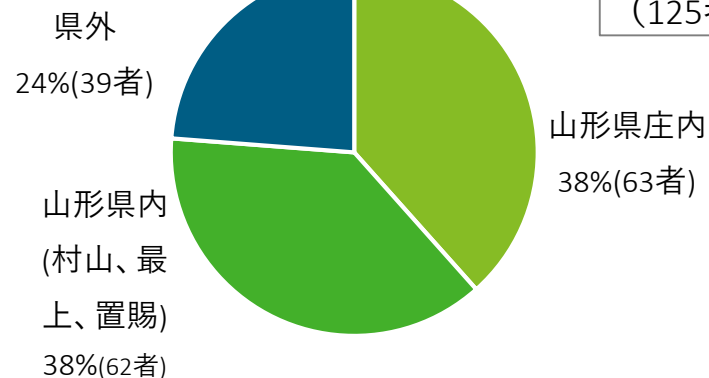
山形県内の事業所



県内に本社を設けている事業所
75%
(124者)

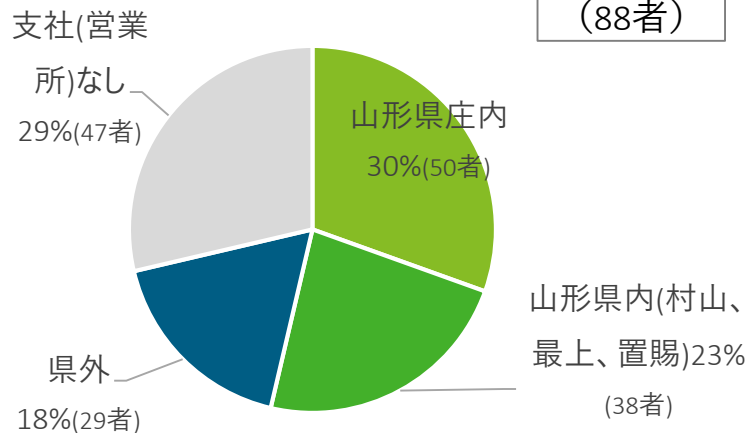
地域別構成

本社所在地



県内
76%
(125者)

支社(営業所)所在地



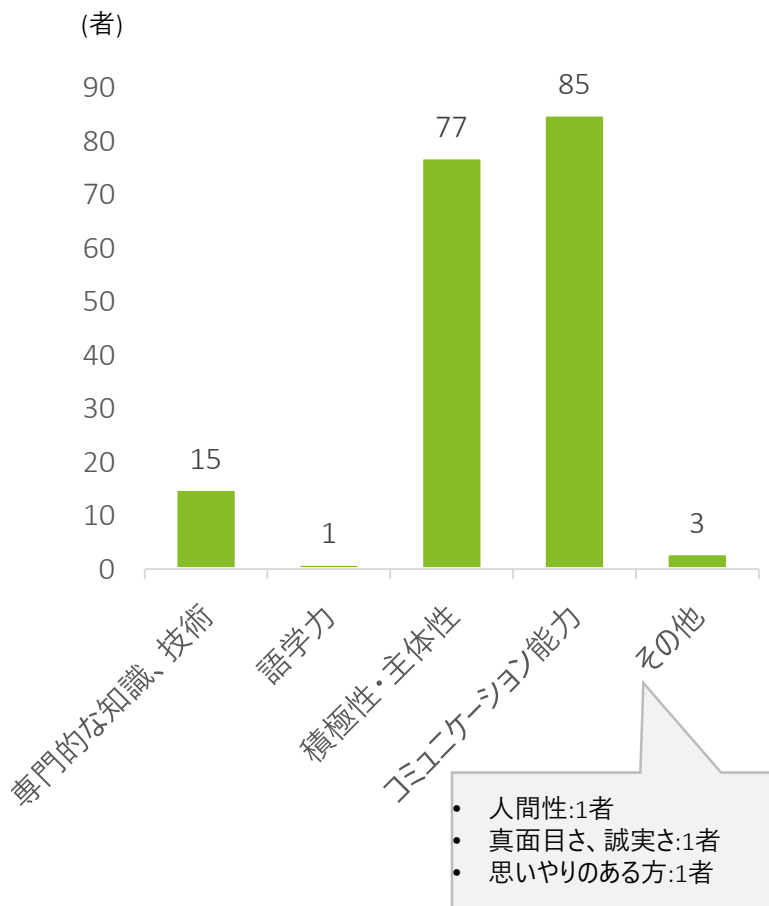
県内
53%
(88者)

※「山形県内の事業所」、「本社所在地」、「支社(営業所)所在地」のグラフは、それぞれ異なる設問であるため、数値は連動していない

全体としては、「コミュニケーション能力」「積極性・主体性」を求めている一方、「語学力」について求めている事業所は少ない。

人材に求める視点 (n=95)

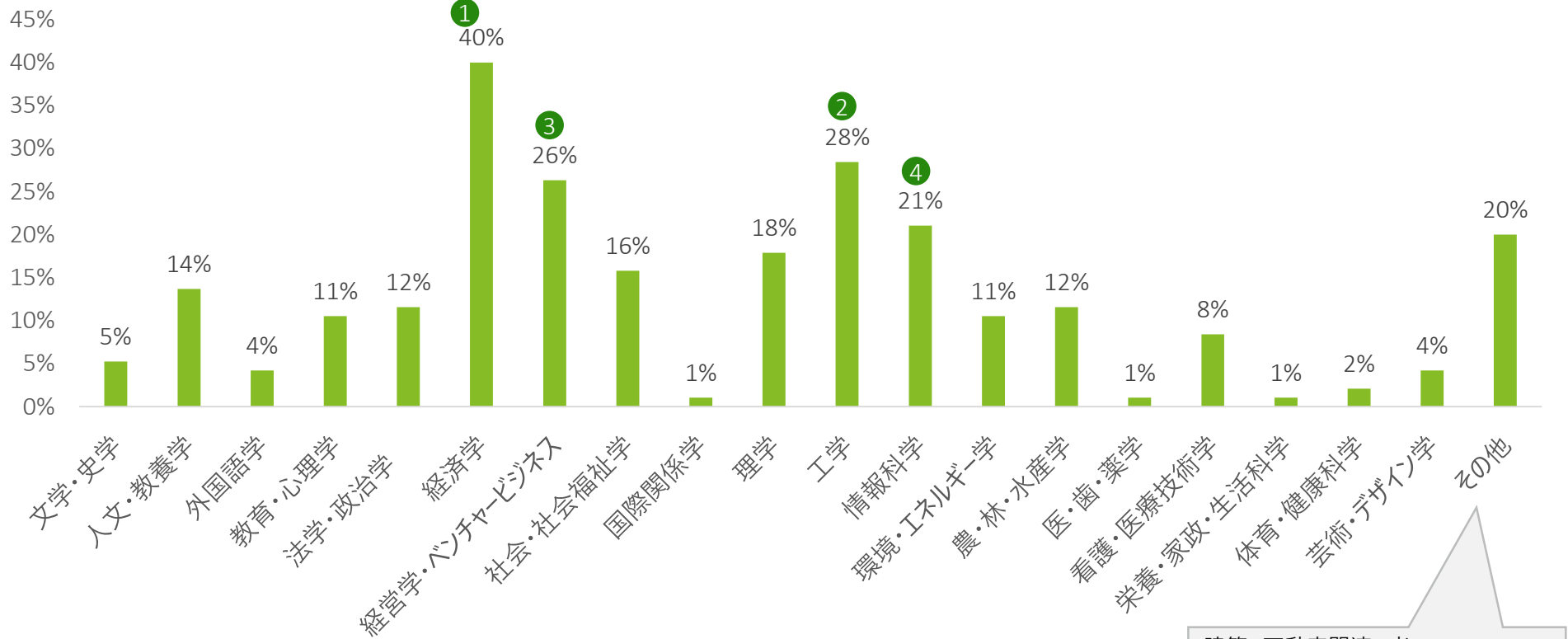
Q：採用にあたって、人材に求める視点をお答えください。
(2つまで選択可)



大学専攻に対するニーズは、圧倒的に「経済学」が強い。
 続いて「工学」「経営学・ベンチャービジネス」「情報科学」が20%以上を示す。

望む人材ニーズ：大学専攻（n=95）

Q：採用にあたり、大学でどのような専攻を修めた人材が望ましいか選んでください。（3つまで選択可）

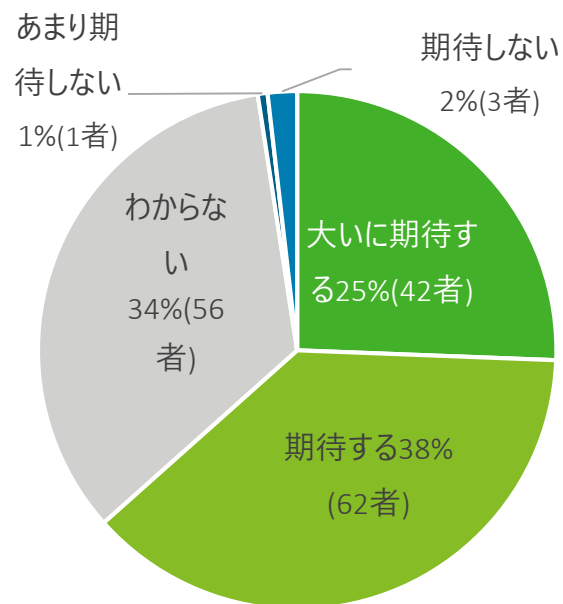


- 建築、不動産関連:1者
- 簿記や経済:1者
- 高齢者施設に必要な専門職の知識:1者
- 学部学科は問わない:6者

公立化に対しては、63%の事業所が期待している 期待していないという明確にネガティブな回答は、わずか3%に留まる

公立化に対する期待 (n=164)

Q：地域に貢献する大学として発展するため、東北公益文科大学の公立化を期待しますか。



期待度 (大いに+期待する)

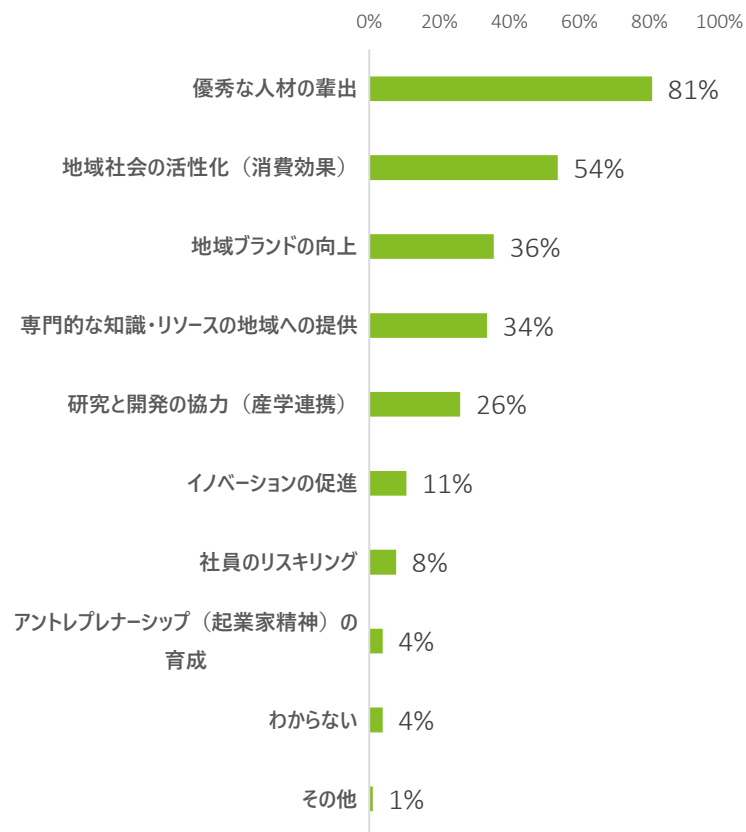
63%
(104者)

回答	理由
大いに期待する	地元で貢献できる人材輩出の向上が期待できるため。
	公立化によって東北外よりも優秀な学生が集まることが想定されることから。
期待する	公立化により、より一層の活力ある人材の育成や若者の地元定着が図られると考えられるから。
	庄内地域における重要な高等教育機関であり、公立化により志願者の増加が見込めるなど大学経営がより安定化すると考えられるから。
わからない	公立化によって人材スキルの向上につながっていくか不透明である。
	現時点での公立化のメリットデメリットをよく知らないから判断しかねます。 どのように変革するかわからない。
あまり期待しない	公立にすることと地域貢献がどう結びつくかわからない。
期待しない	少子化を踏まえ、大学の公立化等公費による維持拡大には疑問を持つ。
	現状で問題ないと思う。
	現在の学生の質をみると税金を使うことに疑問。定員をいっぱいにするために大学生としていがかかなと思うような者まで入学させているのではないだろうか。

公立化において期待する点は「優秀な人材の輩出」が81%と圧倒的に高い 続いて、「消費効果による地域社会活性化」「地域ブランド向上」が高い

公立化で期待する点 (n=104)

Q：東北公益文科大学の公立化により、どのような点を期待されますか。（3つまで選択可）

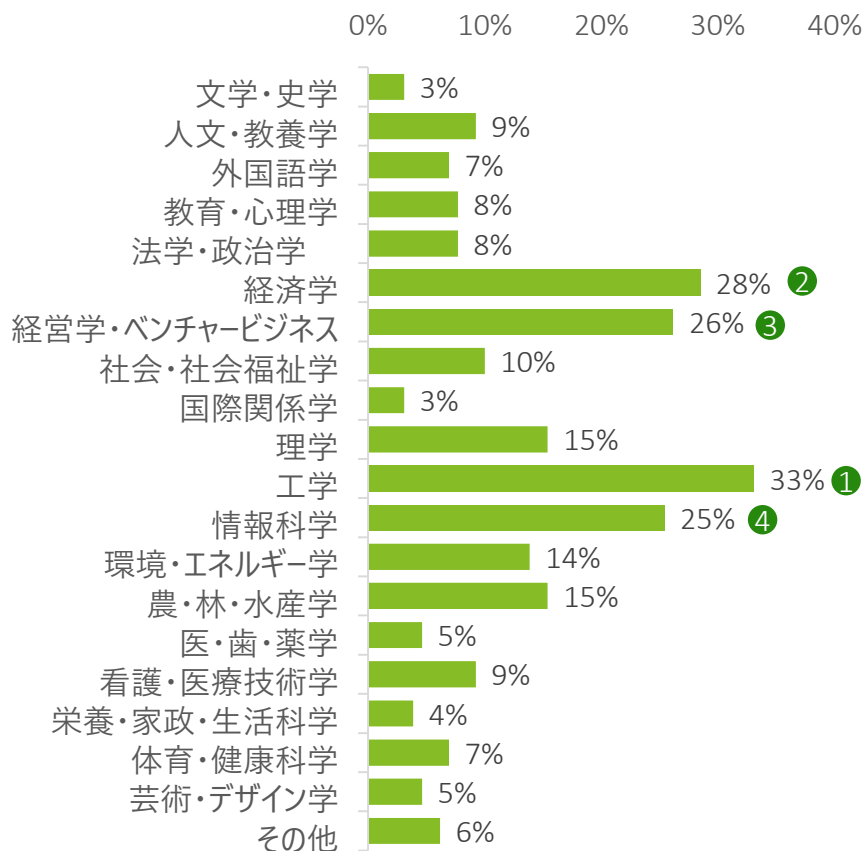


回答	理由
優秀な人材の輩出	山形県内の人材不足が大きな問題になっているので。
	公立化で幅広く人材募集ができる考えるため。
	公益大が山形から優秀な人材を輩出するだけでなく、山形に優秀な人材を呼び込んでくれることを期待するため。
地域社会の活性化	国公立を志願する学生が多いと思うから。
	都会への一極集中ではなく、地方創生・活性化がこれからの日本存続の課題であると思われるため。
地域ブランドの向上	地方から都市部への若年層世代の流出を減らす。逆に若年層を地域に呼び込んで、地域企業への就職や地域社会への貢献などの効果を期待。
	公立化することで他地域より進学する学生も増加し地域が活性化すると思う。
専門的な知識・リソースの地域へのアクセス	県内就職を希望する学生増加に期待したい。
	優先されるべきは優秀な人材の他県への流出なので、それを防ぐ一助となることを期待したい。 大学の研究を含め地域課題解決に資する専門的な知識やリソースが地域に還元されると考えられる。

公益大に必要な学部は、「工学」が高い 続いて「経済学」「経営学・ベンチャービジネス」「情報科学」が20%以上を示す

公益大に必要な学部 (n=130)

Q：公立化して公益学部・公益学科に加え、新たな学部・学科等を設置する場合、御社にとってどのような分野が必要と考えられますか。
(3つまで回答可)

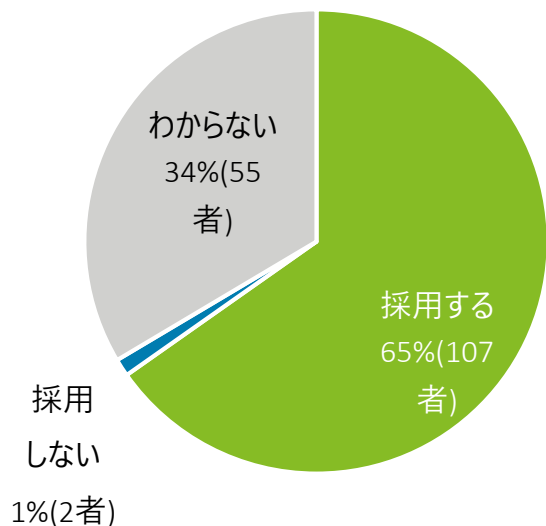


回答	理由
工学	酒田市に不足している学部・学科であり、高校生などの学部学科に対する理解度も低いと思われる。
	理系の学部があれば企業誘致にも繋がる。
	どのような分野であっても、情報系や理系的思考がある程度必要と思われるので、そういった分野で教養を持つ人物は魅力的だと思います。
経済学	人材育成の為。
	会社業務を考えて。
経営学・ベンチャービジネス	起業家の育成が課題であるため。
	若者定着、地域活性化のため、起業者増にも期待する。
	当社は製造業であり、新しい技術を生み出す力が欲しい。
情報科学	情報に関する分野は今後ますます必要性・蓋然性が求められるため。
	今やどんなビジネスを行う上でもIT技術は必要なため。
	地域への情報関連企業の集積を目指すため、人材が必要と考える。

公立化後の公益大卒業生の採用意向がある事業所は65% 明確に「採用しない」と回答した事業所は1%（2者）に留まる

公立化後の公益大卒業生採用意向（n=164）

Q：東北公益文科大学を公立化した場合、卒業生を採用しますか。



回答	理由
採用する	県内では貴重な地元採用可能大学ととらえている。地域の人口状況においても発展を期待する観点から、是非採用したい。
	既に卒業生も活躍しており、山形に根差した仕事を希望する学生が多いと感じているため。
	技術系中心の会社なので、これまで土木建築学部の専門分野の学生を採用してきたが、今後は企業経営の将来の担い手となる人材も採用したいと考えています。国際感覚を持ち、地域と企業がWIN&WINとなるような事業を作り出せるマネジメント力ある人材を期待したいです。
	公立化は関係なく、当社の求める人物であれば採用を行う事に変わりはありません。
採用しない	今のところ採用予定がない。
	分野がない。
わからない	出身校にとらわれず個々人の能力に応じて採用。
	公立化が当社の求める人材像とマッチするか不明なため。
	公立化と採用は直結しない。学生本人の資質によるので、優秀ならば採用するし、そうでなければ見送る。